

留 学 報 告 書

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	グリーンリバーカレッジ
留学期間	2018年9月～2019年3月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	883,066 円
保険料	41,205 円
宿舍費（1 か月あたり）	98,664 円
食費（1 か月あたり）	3 万～4 万円
渡航旅費	122,780 円

滞在形態関連

1) 種類
寮。
2) 部屋の形態
個室。1つの家に4人が住んでいる形で、それぞれ個室がありました。
3) 設備
シャワー、お風呂（浴槽）、トイレ、エアコン、キッチン、ランドリー、インターネット環境、宅配ボックス、ラウンジ（勉強したり、イベントが行われるスペースです）。
4) 住居を探した方法
留学先大学の指定。

現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
はい。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
いいえ。
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
いいえ。
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
はい。
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？

留学先の友人, 日本にいる友人や家族, ホストファミリーや RA (レジデンスアシスタント)。
6) 現地の治安はどうでしたか? また, 現地の危険地域情報をどのように収集し, どのような防犯対策をしましたか? また, 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合, どのように対処しましたか?
そこまで治安は悪くなかったと思いますが, 殴られてお金を盗まれたという話も聞きました。
7) パソコン, 携帯電話, インターネット接続について, 現地での利用はいかがでしたか?
ソフトバンクのアメリカ放題を利用しました。電波が悪い時もありましたが, そこまで不便はなかったです。寮のインターネット, 大学のインターネットも不安定な時もありましたが, 大丈夫だと思います。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか?
現地で口座は開設しませんでした。日本の三井住友銀行の PRESTIA を使用し, 現地で現金を引き出していました。主に, デビットカードやクレジットカードを使用していました。ネットで買い物をするときに, アメリカのクレジットカードじゃないと使えないってこともありましたので, アメリカの口座を開設してもいいかもしれません。
9) 利便性, 買い物はどうでしたか? また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか?
たいていのものは現地で手に入りました。
10) 授業料 (またはプログラム費用) は, どのように支払いましたか?
クレジットカード。
11) その他, 生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
主にバスを利用したり, 友達の車に乗せてもらって, 買い物に行ったり, 遊びに行っていました。バスは 2 時間の間は乗り降り自由です。

渡航について

1) 現地空港から滞在先まで, どのようにして向かいましたか?
留学先大学のピックアップサービス。
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか? あった場合, どれくらいの期間行われていましたか?
はい。オリエンテーションは約 2 週間に渡って行われました。Over night trip や Seattle trip などもあり, 楽しいオリエンテーションでした。

学習・研究活動についてのレポート (履修した科目ごとに記入してください)

履修した授業科目名
General Psychology
授業内容や試験, 授業を受けた感想について

一般心理学について学びました。毎日 2 時間勉強するように求められました。単語とかも難しいので、しっかり予習していけば理解できると思います。予習していかないと大変でした。全部で 6 回のテストを受けました。

履修した授業科目名

Introduction to Sociology

授業内容や試験、授業を受けた感想について

社会学について学びました。毎週クイズがあり、Web 上でクイズを受けました。授業の内容と教科書から出題されていました。全部で 4 つのエッセイとグループプレゼンをやりました。

履修した授業科目名

Intercultural Communication

授業内容や試験、授業を受けた感想について

毎週教科書から出題されるクイズを Web 上で受けました。2 回のディベートと 3 つのエッセイがありました。小さな宿題も多かったと思います。グループワークが多い授業でした。異文化間コミュニケーションの授業だったので、自分の経験を話したり、なじみある授業だったので楽しかったです。
--

履修した授業科目名

YOGA

授業内容や試験、授業を受けた感想について

YOGA の授業で、楽しかったです。出席とシラバスクイズで成績をつけられました。

履修した授業科目名
Chinese
授業内容や試験、授業を受けた感想について
<p>CHAPTERごとにワークブックとキャラクターワークブックの宿題の提出、スピーキングの課題、漢字のクイズとペーパーテストがありました。最後には、試験もありました。宿題も多く、授業内でも当てられることも多いですが、楽しい授業でした。しっかり毎CHAPTERずつ勉強しとけば期末試験も大丈夫だと思います。</p>

履修した授業科目名
Public Speaking
授業内容や試験、授業を受けた感想について
<p>ぜんぶで6つのスピーチをしました。毎週クイズを Web 上で受けます。グループワークも多く、いろいろなスピーチの作り方を学びました。</p>

履修した授業科目名
Chinese Photography
授業内容や試験、授業を受けた感想について
<p>写真の撮り方や薬品を使って写真を現像させる方法を学びます。現像した写真と 1 回のクイズで成績をつけられました。楽しいけど、お金もかかる授業でした。</p>

留学体験記

<p>留学しようと思った理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>私は小さい頃から英語が好きで、大学生になったら留学したいと思っていました。海外のカレッジライフを送ってみたい！という思いがあり、コミュニティカレッジに留学することを決めました。まず、私は寮に住みたいと思っていたので、寮があるというのも決めての1つでした。寮でのイベントも豊富でしたので、選びました。また、治安の良し悪しも気にしました。シアトルまで40分くらいで行け、バンクーバーにも3時間くらいでいけるので、立地の良さも決め手になりました。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>5月頃にVisaの申請をしましたが、準備を本格的に始めたのは、夏休みに入ってからです。私の出発は9月でしたので、十分間に合いました。予防接種をしたり、必要なものを買い出しに行ったりしました。シャンプーやトリートメント、化粧水類などは6か月分すべて持っていきました。洗濯ネットや小さい洗濯物干しがあると便利だと思います。雨が多いので、フードのあるジャケットは持っていくと便利だと思います。スーツケースに余裕があれば、調味料だったり、日本の食材を持っていくといいと思います。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>明治の先輩方が書いてくれた報告書を参考にしました。また、ホームページで大学の雰囲気を見てみたり、インスタグラムで検索してみるのも、大学や学生の雰囲気が分かっていいと思います。Canvasというアプリを使って、授業の課題の確認やグレードの確認をしたりしていました。また、Quizletというアプリも便利でした。TedやYoutubeとかで英語の勉強をしたりしました。単語の勉強するのに、単語帳を持っていくのもよかったかなと思いました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）</p>	<p>アットホームな雰囲気だったと思います。しっかりサポートもしてくれるし、困ってるときは助けてくれました。キャンパス内でも、イベントもたくさんありました。Campus Talkという留学生向けのイベントが週に2回ありました。そこで友達を増やしたり、交流を深めたりできました。クラブ活動等も豊富にありました。いろんなクラブに所属するのも楽しいと思います。日本好きの方もたくさんいました。何よりも大学でタピオカが売っているのは最高でした。</p>
<p>滞在先の雰囲気</p>	<p>大学の寮は、キャンパスの教室まで5～10分で着き、とても便利でした。家がたくさん建っていて、他の寮の棟に移動するには外移動する感じでした。寮でのイベントも豊富にありました。フリーフードイベントなどもたくさんありました。ラウンジでみんなと勉強したり、おしゃべりしたりできます。RAさんもとてもフレンドリーで、困ったことがあったら助けてくれます。セイフティという名前のバスが運行されていて、決まった範囲内であれば、電話すれば迎えに来て、連れていってくれる、というサービスがあり、便利でした。</p>

留学先における交友関係	オリエンテーション中に仲良くなった人や、Campus Talk で仲良くなった人、チアで仲良くなった人が中心だったと思います。友達の友達を紹介されて輪が広がってたりもしました。私は、授業では、あまり友達は増えなかったです。オリエンテーション中にたくさんの人と仲良くなるのがいいと思います。また、たくさんクラブに入ると友達の輪が広がると思います。日本好きが多く、みんなフレンドリーなので、仲良くなれると思います。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	特にすごく困ったということはありませんでした。日本食などたいていのものは現地で手に入れることができました。しいていうなら、ルームメイトのキッチンの使い方が汚く、使いっぱなしなことくらいでした。勉強面では、課題も多く、難しかったです。しっかり頑張れば大丈夫です。日本のように鉄道があまり発達していないので、バス移動となると時間がかかってしまうのは大変でした。また、今までやっていたことを自分でやらないといけなかったり、親のありがたみも分かりました。
留学先における学習、課題や試験	日本の大学に比べて、課題が多かったです。予習復習に時間をかけました。時間があるときは、教科書を読んで、自分はこう思うなっていうのを考えて、グループワークでいえるようにしました。最初の方は、グループワークは、緊張したり、意見を言うタイミングがうまくつかめなかったりしましたが、だんだんリラックスしてできるようになりました。友達と一緒に寮のラウンジで勉強したり、図書館で勉強したりしました。課題が多かったので、勉強にたくさん時間を費やしたと思います。
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	私は、チアリーディングチームに入り、バスケの応援をしていました。10月の後半から練習が始まり、週に2日間、2時間くらい練習がありました。1月からバスケのシーズンが始まったので、水曜日と土日に応援がありました。長い時間拘束されますが、バスケの応援は楽しかったです。他の大学に行って応援することもあり、他の大学のチアリーダーとも交流がもてて楽しかったです。また、友達と一緒に勉強したり、ごはんを食べに行ったりしました。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	留学先で思うようにいかないことも、こんなはずじゃなかったっていうこともたくさん出てくると思いますが、自分に自信をもっていろんなことに挑戦してみてください。留学行く前に、英語力、主にスピーキング力を着けていくといいと思います。日本のいいところに日本人のいいところに改めて気づかされたり、アメリカのいいところを見つけたり、両親のありがたみを知ったりと、いろいろな発見があると思います。明確な目標を持って、その目標を叶えられるように、頑張り、楽しんでください。

